

# 有機デバイス原材料精製装置 P-100 Series

本装置は九州大学 安達千波矢教授様のご指導を得て完成させた有機材料開発用に適した精製装置です。この装置は、三鷹市の研究開発補助金により開発いたしました。



有機デバイス原材料の精製装置で数グラム単位の精製が可能です。  
研究開発用モデルとして、充分ご満足いただける製品です。

## 特徴

### 1、P-100の特徴

- ① 原材料の投入量が数グラム前後の少量精製に適したサイズです。
- ② 試料の出し入れが容易な構造です。
- ③ 450℃までの加熱が可能なので殆どの材料に適用できます。
- ④ 熱電対をヒータ部以外に、4個所設けていますので最適な再析出ホッシュオンを決める目安にすることができます。

### 2、精製状態を確認することができます。

精製の状況を外部から観測するためのビューイングポートを複数箇所取り付けています。

### 3、排気系の特徴

- ① 排気系には、フラインフナー製ターボ分子ポンプとメソフロンポンプを使用し、完全ドライな排気系の設置により、クリーニングな真空が容易に得られます。
- ② 大型サイエンスの液体窒素トラップを備えています。
- ③ 真空計には大気圧から高真空まで連続測定が可能なフルレンジタイプの真空計を装備しております。

### 4、グローブボックスへの接続が可能です。(特注仕様)

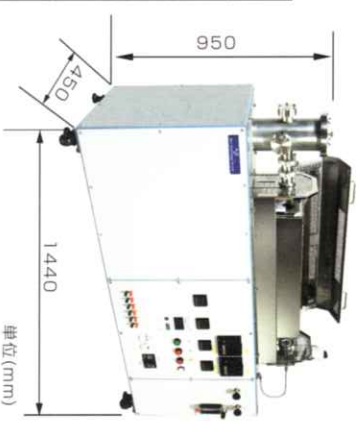
### 5、省スペース設計で高いパフォーマンスを確保しています。

## 仕様

仕様項目	仕様
炉心サイズ	石英ガラス製 標準ガラス径φ33、φ45 試料交換ポート付 長さ800mm 加熱時に昇華精製状態を確認するためのビューポート付き (※1)
ヒータ	2式 最高加熱温度 450℃ (2ゾーン加熱)
温度調整機構	温調計 2式 モニタ専用 4式
排気系	ターボ分子ポンプ フラインフナー製 (排気流量60L/sec) メソフロンポンプ付の完全ドライ排気系 液体窒素トラップ付き
ガス導入系	Neキヤリウムガス流量計付 10 SCCM (マスフローはオプショナル)
真空計	フルレンジタイプ真空計 (大気圧付近から高真空まで連続測定可能)
操作	手動操作
入力電源	AC200V (3相) × 15A × 1系統
他の用力	液体窒素 (Neガス)

※1 ガラス径φ65、φ100の選択も可能です。

- ① 上記仕様は標準仕様を記載しています。
- ② ヒータ、真空計球は消耗品です。
- ③ 本装置はハードのみのご提供です。



大型仕様 (φ100mm径)

● 性能向上のため予告なく仕様を変更する場合があります。

## 株式会社 エイエルエステクノロジー

東京都三鷹市下連雀 3-38-4 〒181-0013 三鷹産業プラザ内  
TEL 0422-70-0581 FAX 0422-70-0582  
E-mail sales@als-tech.ne.jp URL <http://www.als-tech.jp>

ホームページにて当社の概要、最新製品情報のご案内をしています。